

南湖公民館

テーマ

〈地域がつながる・輪が広がる公民館〉

ちがさ貴族 波の精霊
えぼし麻呂 & ミーナ



南湖公民館 目 次

1 南湖公民館の概要	200
2 公民館運営審議会	
(1) 公民館運営審議会委員名簿	
(2) 会議・研修会などの経過	
3 公民館の利用状況	203
(1) 施設の利用状況	
(2) 月別利用人数	
(3) 室別・曜日別利用状況	
4 主催事業	204
(1) 家庭教育支援関連事業	
ア 絵本とお話の時間	
イ 楽しい子育て講座「わらべうたと絵本で遊ぼう」	
ウ 保育フリースペース「ひだまり」	
エ 家庭教育支援講座「手づくり紙芝居教室」	
オ 家庭教育支援事業「ほしつ☆メソッド」	
カ 家庭教育支援事業「ほしつ☆メソッド」(子育てサークル対応)	
キ 家庭教育支援講座「親子で学ぶ救命講習会」	
ク 乳幼児健康相談	
ケ 家庭教育支援講座「スマイリングママサロン」	
コ 家庭教育支援講座「親子で学ぶ経済教室」	
サ 家庭教育支援講座「小児・乳児の応急手当講習会」	
(2) 子ども事業	211
ア 子どもの広場	
イ 子ども活動教室「英語で楽しもう！イースター」	
ウ 子ども食品サンプル教室「くまちゃんのクリスマスパフェメモスタンド」	
エ 自然探検隊「磯の生きもの観察」	
オ 自然探検隊「野外自然体験、葉っぱ図鑑づくり」	
カ ドキドキチャレンジ春「公民館から平塚市総合公園まで歩こう」	
キ ドキドキチャレンジ秋「サンドクラフト大会」	
ク 子ども活動教室「親子でつくる壁新聞」	
(3) 地域交流事業	214
ア 日本の歳越し	
イ 第32回地域交流会「交通ルールとマナー」～人と車と自転車が安全に移動できる街に～	
ウ 健康講演会「健康診断で何が分かる？」～健康寿命を延伸するために～	
エ 地域を学ぶ会	
(4) 社会的要請課題をテーマとした事業	216
ア 健康講座「スローストレッチ教室」	
イ 健康講座「健康寿命を延ばそう」	
ウ 現代的・地域的課題講座「プロボウラーに学ぶ！ボウリング教室」	
エ 現代的・地域的課題講座「アロマセラピーナチュラルケア講座～化粧水&ボディスクラブ作り～」	
オ 普通救命講習会「応急処置、心肺蘇生法、AED操作方法」	
カ 現代社会講座「お灸でセルフケア～秋をとことん楽しむために～」	
キ 現代社会講座「チャレンジいけばな“七夕”“ひなまつり”」	

ク	フレイルチェック	
ケ	「わたしの覚え書き」書き方講座	
(5)	学習成果の還元事業	219
ア	なんごサウンドコースト「第30回なんごサウンドコースト」	
イ	南湖まなび広場「羊毛フェルトケースにお絵描きしてオリジナルキーカバーを作ろう！」	
ウ	南湖まなび広場「ハワイ気分でフラ体験 Kane」	
エ	第35回南湖公民館まつり	
オ	主催事業発表「秋の壁新聞展示会」	
(6)	公民館ふれあい事業	223
ア	シニア講座「なんご倶楽部」	
イ	おもしろ雑学入門「台湾を楽しむ！はじめての台湾鉄道旅行」	
ウ	おもしろ雑学入門「庭木イキイキ剪定教室」	
エ	おもしろ雑学入門「ひょうたんランプ作り」	
オ	RAKURAKUクッキング「南仏プロヴァンス風家庭料理」	
カ	RAKURAKUクッキング「はじめての精進料理」	
キ	文学講座「絵巻で解説 源氏物語」	
ク	文学講座「『源氏物語』空蟬の巻を読む」	
ケ	歴史講座「大雄山最乗寺の歴史と精進料理・座禅体験」	
コ	歴史講座「箱根さんぽ」	
サ	卓球開放	
5	出版活動	228
(1)	公民館情報紙	
(2)	利用者懇談会情報紙	
6	その他	
(1)	利用者説明会	
(2)	利用者懇談会	

令和元年度事業の総括

令和元年度の南湖公民館のテーマは「地域がつながる・輪が広がる公民館」を掲げた。これは、公民館が学習の場として、また憩いの場として、地域の方々がつながるスペースでありたいという思いと同時に、近隣施設等と連携して、南湖公民館を利用していただく方の範囲を広げようという希望を込めたものである。

事業については、子どもからシニアまで幅広い年齢層に対して実施することができた。子ども事業の実施にあたっては、毎年、西浜学区青少年育成推進協議会の皆様をはじめ、西浜小学校、西浜中学校のPTA、地区の子ども会の方々のご協力をいただきながら行っている。また、講座の実施にあたっては、前年度に引き続き茅ヶ崎西浜高校の生徒さんにお手伝いをいただき、小学生と高校生という異年齢交流を図ることができた。さらにコミュニティセンター湘南、ハマミーナまなびプラザをお借りして出張講座も実施した。特にコミュニティセンター湘南では、新規に文学講座として4回の連続講座を連携して開催し、多くの方にご参加いただくことができた。

うみかぜテラスが平成31年1月にオープンした。市内の5公民館のうち、比較的近隣に南湖公民館が位置していることを意識し、まずは小さなことからとなるが、施設間で物品の貸借等連携を図った。今後は、事業連携等も視野に入れ、また、その他の近隣施設等との連携も更に進めていきたいと考えている。

なお、残念ながら、年度末に予定していた主催事業については、新型コロナウイルスの影響により中止または延期となり、3月中は、これに加え休館の措置により諸室の貸し出しも行われなかった。令和元年度の諸統計においては、こういった影響が主催事業の開催回数や公民館の利用率に影響を与えている可能性があることを申し添えて総括とする。

1 南湖公民館の概要

南湖公民館は、市内で4番目の公民館として昭和60年に開館。以来、「地域の公民館」として定着している。社会教育施設としての講座などの充実、新しい企画の事業、学習者とのふれあいの機会と場の提供につとめ、「誰もが気軽に利用できる公民館」をめざしている。

- 所在地 茅ヶ崎市南湖六丁目15番1号
- 開館日 昭和60年5月7日
- 敷地面積 1,581.05㎡
- 延床面積 759.47㎡
- 建設事業費 226,180,000円

2 公民館運営審議会

公民館運営審議会は、館長の諮問に応じ、公民館における各種事業の企画実施について調査・審議を行った。また、茅ヶ崎市公民館運営審議会委員連絡協議会においては、5館の委員相互の連絡協調を基本に、各種事業の情報交換を図った。

(1) 公民館運営審議会委員名簿

任期2年（平成31年4月1日～令和3年3月31日）

氏名	区分	備考
亀山 計次	南湖地区社会福祉協議会	会長
三觜 健一	南湖地区自治会連合会	副会長
鈴木 美佳	茅ヶ崎市立西浜中学校PTA	連絡協議会幹事
鈴木 葉子	西浜学区青少年育成推進協議会	
渡邊 千奈	南湖公民館利用者懇談会	
井上 正美	神奈川県立茅ヶ崎西浜高等学校	
木村 千裕	茅ヶ崎市小学校長会(西浜小学校教頭)	

(2) 会議・研修会などの経過

令和元年 5月24日（金） 第1回茅ヶ崎市立南湖公民館運営審議会

- 会長及び副会長の選出について
- その他委員の選出について
- 令和元年度 事業計画及び予算について
- その他

5月31日（金） 令和元年度第1回茅ヶ崎市公民館運営審議会委員連絡協議会

- 幹事及び推薦委員等について
- 令和元年度公民館運営審議会委員連絡協議会事業計画（案）について
- 令和元年度社会教育課・各公民館事業計画について
- 令和元年度公民館予算について
- その他

6月28日（金） 茅ヶ崎市公民館運営審議会委員連絡協議会幹事会

- 公民館運営審議会委員連絡協議会の研修について

- その他
- 9月20日(金) 第2回茅ヶ崎市立南湖公民館運営審議会
 ○令和元年度主催事業の実施状況について
 ○平成30年度決算状況について
 ○その他
- 10月9日(水) 茅ヶ崎市公民館運営審議会委員連絡協議会研修会
 ○社会教育に関する講演
 講師：神原 聡 氏(前 茅ヶ崎市教育委員会教育長)
 ○「うみかぜテラス」施設見学
 説明：青少年課体験学習センター職員
- 11月8日(金) 館長・公民館運営審議会委員等研修会
 (ハーモニーホール座間)
 ○講演：「地域と学校との連携・協働における公民館の役割」
 ～公民館をネットワークの基点とした新しい「人づくり」
 「つながりづくり」「地域づくり」の展開～
 講師：興梠 寛 氏(昭和女子大学 グローバルビジネス学部)
 ○講演：「外国にルーツを持つ人々と共に」
 ～共に生きる地域社会の実現にむけて～
 講師：竹川 真理子 氏
 (NPO法人 在日外国人教育生活相談センター・信愛塾センター長)
- 12月10日(火) 第3回茅ヶ崎市立南湖公民館運営審議会
 ○令和元年度主催事業の実施状況について
 ○その他
- 12月20日(金) 審議会委員等研修
 ○講演：「社会教育の基礎と役割」
 講師：山本 珠美 氏(青山学院大学教育人間科学部教育学科准教授)
- 令和2年 1月17日(金) 第61回神奈川県公民館大会(愛川町文化会館ホール)
 「これからの時代に求められる公民館像とは?～公民館を起点とした
 「人づくり」「つながりづくり」「地域づくり」の展開～
 ○大会式典・表彰式
 ○講演：野澤 令照 氏(宮城教育大学学長付特任教授)
- 2月13日(木) 第4回茅ヶ崎市立南湖公民館運営審議会
 ○令和元年度主催事業の実施状況について
 ○令和2年度予算案について
 ○その他
- 3月18日(水) 第2回茅ヶ崎市公民館運営審議会委員連絡協議会
 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を中止

- 公民館運営審議会委員連絡協議会選出各委員の活動報告
- 神奈川県公民館連絡協議会主催事業の報告について
- 各公民館運営審議会からの令和元年度活動報告
- その他

3 公民館の利用状況

ロビーなどの利用を除く、各室の利用統計

(1) 施設の利用状況

職員数	開館日数	部屋別利用可能 時間数合計(A)	総利用 件数	総利用 時間数	団体利用			主催事業			合計 利用率
					利用 件数	利用 時間(B)	利用率 (B)/(A)	利用 件数	利用 時間(C)	利用率 (B)/(A)	
職員3人 嘱託員4人	282	20,304	2,586	9,300	2,368	7,930	39.0%	218	1,370	6.7%	45.8%

(2) 月別利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	5,174	2,097	2,391	3,782	1,834	2,492	2,973	2,506	2,523	2,097	2,245	17	30,131
月別 利用率	17.2%	7.0%	7.9%	12.6%	6.1%	8.3%	9.9%	8.3%	8.4%	7.0%	7.5%	0.1%	100.0%

(3) 室別・曜日別利用状況

		火		水		木		金		土		日		月		計		部屋別 利用可能 時間数	利用 率
		件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間		
講義室	団体	105	388	193	425	146	421	129	378	85	246	103	383	20	72	781	2,313	3,384	79.7%
	主催	1	4	5	23	11	54	9	53	22	160	10	86	1	4	59	384		
和室 (保育室)	団体	43	176	68	219	38	91	10	33	41	200	42	253	3	11	245	983	3,384	39.2%
	主催	1	4	12	48	3	21	22	137	15	81	5	49	1	4	59	344		
学習室	団体	85	237	131	357	52	158	111	298	31	124	41	173	4	19	455	1,366	3,384	45.9%
	主催	2	7	4	22	10	62	4	28	9	56	1	12	0	0	30	187		
会議室	団体	85	263	70	362	57	170	48	313	69	274	55	258	5	16	389	1,656	3,384	52.2%
	主催	2	6	10	40	2	8	0	0	7	43	1	12	0	0	22	109		
和室	団体	61	182	78	245	108	249	80	237	47	146	12	48	6	18	392	1,125	3,384	37.9%
	主催	2	8	8	45	1	12	4	20	7	49	2	24	0	0	24	158		
実習室	団体	21	102	34	164	7	37	26	91	9	46	8	44	1	3	106	487	3,384	19.9%
	主催	2	24	4	19	2	24	7	50	7	47	2	24	0	0	24	188		
計	団体	400	1,348	574	1,772	408	1,126	404	1,350	282	1,036	261	1,159	39	139	2,368	7,930	20,304	45.8%
	主催	10	53	43	197	29	181	46	288	67	436	21	207	2	8	218	1,370		
	計	410	1,401	617	1,969	437	1,307	450	1,638	349	1,472	282	1,366	41	147	2,586	9,300		
曜日別利用 可能時間数	2,736		3,384		3,384		3,384		3,312		3,384		720		20,304				
利用率	51.2%		58.2%		38.6%		48.4%		44.4%		40.4%		20.4%		45.8%				
開館日数	38		47		47		47		46		47		10		282				

4 主催事業

(1) 家庭教育支援関連事業

ア 絵本とお話の時間

【目標・目的】 絵本を通し、子どもが想像力を広げ豊かな情緒を育み、家庭でも親子で絵本に親しむきっかけとなることを目指す。併せて、参加者親子たちと時間を共有することで人との関係を広げる機会を提供することを目的とした。

【成 果】 1年間で絵本47作品、紙芝居10作品、パネルシアター3作品、わらべうた・手遊び12個、変身ボックスなどを楽しんだ。一般的なお話会は未就学児が多いが、小学生の参加も安定してある。小さい子向けから少し大きい子向けのお話を、笑ったり、寝っころがったりしながら楽しんだ。お話会の最後には、リピーターの子が中心となって初めての子も座布団を片付けるなど、楽しそうに交流している。

日 時	内 容	協 力	参 加 者
4月13日(土) 11:00~11:30	テーマ「はるがいっぱい」 絵本「てんとうむしのてんてんちゃん」 「999ひきのきょうだいのおひっこし」など	湘南・絵本とおはなしの会	17人
5月11日(土) 11:00~11:30	テーマ「おでかけ」 絵本「たんたんぼうや」「おでかけのまえに」など		6人
6月8日(土) 11:00~11:30	テーマ「雨ふり」 絵本「ぴつつんつん」「すてきなあまやどり」など		9人
7月13日(土) 11:00~11:30	テーマ「ふしぎ・ふしぎ」 絵本「きよだいな きよだいな」「まほうのコップ」など		12人
9月14日(土) 11:00~11:30	テーマ「みず!」 絵本「じゃぐちをあけると」「かわ」など		10人
10月12日(土) 11:00~11:30	テーマ「おいしいね」 絵本「りんごがたべたいねずみくん」「ぐりとぐら」など		※台風で休館 の為中止
11月9日(土) 11:00~11:30	テーマ「おいしいね」 絵本「りんごがたべたいねずみくん」「ぐりとぐら」など		9人
12月14日(土) 11:00~11:30	テーマ「たのしい夜」 絵本「クリスマスのふしぎなはこ」「もりのおふろ」など		13人
1月11日(土) 11:00~11:30	テーマ「ねずみ」 絵本「ねずみくんのチョコッキ」「ねずみのすもう」など		14人
2月8日(土) 11:00~11:30	テーマ「まだまだ寒い」 絵本「でてきたでてきたはっぱのあかちゃん」「てぶくろ」など		12人
3月14日(土) 11:00~11:30	テーマ「はるのおとがきこえるよ」 絵本「つららがぽーっとん」「はるのおとがきこえるよ」など		※新型コロナウイルス感染 拡大防止の観点から開催を 中止
合 計			102人

イ 楽しい子育て講座 「わらべうたと絵本で遊ぼう」

【目標・目的】 子どもの健やかな成長には、親と子がコミュニケーションを取っていくことが大切である。わらべうた・絵本について講座を実施し、「子どもとふれあう親」の知識、教養の向上と、情報交換の一助となることを目的とする。

【成 果】 わらべうたや絵本はとてもよい親子でのコミュニケーションツールで、親子で過ごす時間に大切な役割を果たし、とても貴重な時間となった。また、回を重ねるたびにお母さん同士が仲良くなり、子育て中の同じような悩みをもつお母さんたちの話し合いの場となったり、子育ての先輩に相談したりして、子育て支援講座として充実した内容であった。また、年齢差がかなりあったが、小さい子どもでも一緒になって遊べるようなプログラムを組んだため、みんなで楽しく遊ぶことができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
7月10日(水) 10:30~11:30	わらべうた「おふねがぎっちらこ」ほか 絵本「のりたいな」ほか	大谷 和子 氏 (元公立保育園園長) 大山 智子 氏 (湘南・絵本とお話の会)	親子13組 (29人)
9月11日(水) 10:30~11:30	わらべうた「おてぶしてぶし」ほか 絵本「だるまさんが」ほか		親子8組 (18人)
11月13日(水) 10:30~11:30	わらべうた「もちっこやいて」ほか 絵本「どうぶつのおかあさん」ほか		親子11組 (25人)
合 計			延べ親子32組 (72人)

ウ 保育フリースペース「ひだまり」

【目標・目的】 子育て中の保護者の中には、心の揺れや子育てについての不安を持っている人が少なくない。そのような保護者や家族が、ゆったり、ほっとすることができるスペースを公民館が提供し、子育てについての悩みを軽くしてもらおうとともに、人の輪をつなげてもらうことを目的とした。

【成 果】 近隣施設に同じようなフリースペースもあるが、砂場やプールで水遊びができる場所はあまりないので、保護者はお天気や子どもの様子によって公民館を親子の居場所の一つとして使い分けている。季節のイベントでは、より多くの同じ子育て中の地域の人たちと出会い、仲間づくりをする機会をつくることができた。保育ボランティアグループの協力のもと、子どもの様子など何か変わったことがあれば気軽に話し、情報交換のできる環境を作り、コミュニケーションの場を提供することができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
4月12日(金) 10:00~14:00	フリースペース(※1)	山根 恵子 氏 (保育ボランティアたんぽぽ代表)	親子2組 (4人)
4月26日(金) 10:00~14:00			親子1組 (2人)
5月10日(金) 10:00~14:00			親子0組 (0人)
5月24日(金) 10:00~14:00	一升餅でお祝いしましょう フリースペース		親子17組 (31人)
6月14日(金) 10:00~14:00	フリースペース		親子3組 (6人)
6月28日(金) 10:00~14:00			親子3組 (6人)

7月12日(金) 10:00~14:00			親子3組 (6人)
7月26日(金) 10:00~14:00			親子7組 (15人)
8月 9日(金) 10:00~14:00			親子2組 (4人)
8月23日(金) 10:00~14:00			親子2組 (4人)
9月13日(金) 10:00~14:00			親子1組 (2人)
9月27日(金) 10:00~14:00			親子1組 (2人)
10月11日(金) 10:00~14:00			親子0組 (0人)
10月25日(金) 10:00~14:00	親子ふれあい(※2) フリースペース		親子0組 (0人)
11月 8日(金) 10:00~14:00	フリースペース		親子1組 (2人)
11月22日(金) 10:00~14:00		親子2組 (4人)	
12月13日(金) 10:00~14:00	クリスマス会 フリースペース		親子41組 (88人)
1月10日(金) 10:00~14:00	フリースペース		親子2組 (4人)
1月24日(金) 10:00~14:00		親子5組 (10人)	
2月14日(金) 10:00~14:00		親子4組 (9人)	
2月28日(金) 10:00~14:00		※新型コロナ ウイルス感 染拡大防止の 観点から開催 を中止	
3月13日(金) 10:00~14:00			
3月27日(金) 10:00~14:00			
合 計			親子97組 (199人)

※1 フリースペース…親子の自由な語らいの場、自由な遊び場、情報交換の場

※2 親子ふれあい…親子工作

エ 家庭教育支援講座「手づくり紙芝居教室」

【目標・目的】 日本人が低い傾向にあるといわれている自尊心を高めるには、自分を認めてもらう経験が必要である。手づくり紙芝居で自分の思いを表現し発表することによって、気持ちを発散させる事や自分の作品を認めてもらう機会を提供する。また、他の子の発表を鑑賞することで『自分と他人との違い』を感じ、他人の考えを受け入れる事を目的とした。

【成 果】 参加者16人の紙芝居が出来上がった。

市内3校の小学校の子ども達と大人3名が集まった。今回、参加の子ども達は、内容を考えて来ている子が多かった。たくさん考えてきすぎて、どれにしようか迷っている子もいたほどだった。「字をたくさん書く」事や「小さい絵を画く」事に苦戦しながらも、「みんなと絵を描いたこと」「(去年より)絵が上手くなった事」「しかけ紙芝居を作ったこと」など紙芝居作りを楽しんだ。発表の場では、楽しい紙芝居には大きな声で笑い、恥ずかしがって声の小さい子の紙芝居も静かに耳を傾けるが出来た。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
7月27日(土) 9:30~12:00	手づくり紙芝居の作り方のポイントを知り、実際にお話を考え脚本を書く。	宮崎 二美枝 氏 (紙芝居作家・子ども文化研究所所員)	19人
8月 3日(土) 9:30~12:00	講師のアドバイスを受けながら、家で書き上げてきた紙芝居を仕上げる。 (最後に参加者と家族向けにミニ発表会を実施)	・紙芝居文化推進協議会副会長・手づくり紙芝居コンクール審査員)	16人

オ 家庭教育支援事業「ほしつ☆メソッド」

【目標・目的】 児童虐待予防に向けて、親の役割や子育てに必要な「ほめる・しかる・つたえる」方法を知り、練習し、家庭内のコミュニケーションの改善を目指した。

【成 果】 参加者達は「先の事まで見られる余裕が出来た。」「ちょっと我慢して、気持ちよく終われる事が出来る時が増えた。」「以前は、怒りの沸点が、すぐに来たけど、今は、脅すのが減った。」「皆の言葉がけを聞いて、そうゆう言葉がけがあるんだ～と感じた。自分の言葉に注意が出来るようになった。」「子どもがわからないような事まで、論じてしまう癖が気になっていた。皆に言い回しを聞いて変えようと思ったが無理がある。自分の得意な言い回しで、頑張ろうと思う。」「出来ない事ばかり気になって、出来ている事は当たり前と思っていた。出来るようになった事に目を向けるようにしたい。」と振り返る事が出来た。

日 時	内 容	講師・共催	参加者	保 育
10月16日(水) 10:00~12:00	『思わず出る赤カード』と『前向き青カード』を使い、参加者が現在困っている状況や将来困ると想像している内容を中心に、子どもへの言葉かけや改善するための行動の練習。	講師: 渡邊 宏美 樋口 隆子 (家庭児童相談室相談員) 共催: 市こども育成相談課 家庭児童相談室	5人	4人
10月30日(水) 10:00~12:00	『思わず出る赤カード』→ 「あいまい」「長い説明」「否定形(禁止)」「いやみ」「おどす」		4人	3人
11月13日(水) 10:00~12:00	「罰」「質問風の攻撃」「怒鳴る」 『前向き青カード』→		5人	6人
11月27日(水) 10:00~12:00	「代わりの行動」「ほめる」「実際にやってみる」「待つ」「気持ちに理解を示す」「落ち着く」「環境」 「聞く、考えさせる」		3人	3人

12月11日(水) 10:00~12:00			4人	5人
合 計			21人	21人

カ 家庭教育支援事業「ほしつ☆メソッド」(子育てサークル対応)

10月~12月に行われた「ほしつ☆メソッド」が団体での申し込みを受けられる余裕がなかったため、子育てサークル対応の開催日を別日程の1月~3月に設けた。

【目標・目的】 児童虐待予防に向けて、親の役割や子育てに必要な「ほめる・しかる・つたえる」方法を知り、練習し、家庭内のコミュニケーションの改善を目指した。

【成 果】 同じサークルのママ同士の友達、相手の困っている育児内容も把握されていた。困っている題材を主に、対応策を皆で考え練習することが出来た。子ども達の問題解決法を、お互いに助け合えるサークルになる第一歩の学びとなった。

日 時	内 容	講師・共催	参 加 者	保 育
1月15日(水) 10:00~12:00	『思わず出る赤カード』と『前向き青カード』を使い、参加者が現在困っている状況や将来困ると想像している内容を中心に、子どもへの言葉かけや改善するための行動を練習する。 『思わず出る赤カード』→「あいまい」「長い説明」「否定形(禁止)」「いやみ」「おどす」「罰」「質問風の攻撃」「怒鳴る」 『前向き青カード』→「代わりに行動」「ほめる」「実際にやってみる」「待つ」「気持ちに理解を示す」「落ち着く」「環境」「聞く、考えさせる」	講師: 小山 織星 (家庭児童相談室相談員) 共催: 市こども育成相談課 家庭児童相談室	6人	9人
1月29日(水) 10:00~12:00			5人	8人
2月12日(水) 10:00~12:00			5人	9人
2月26日(水) 10:00~12:00			※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を中止	
3月4日(水) 10:00~12:00				
合 計			16人	26人

キ 家庭教育支援講座「親子で学ぶ救命講習会」

【目標・目的】 次世代育成を主眼として親の役割や子育てに必要な講座を行っている。今回は、親子で一緒に「心肺蘇生法」「AEDの使用方法」を学び、大切な命を考えるきっかけとした。

【成 果】 「以前から興味があり、さらに『親子で!!』参加できること」「救命法を習いたかったからです」と、事業目的でもある「大切な命を考えるきっかけづくり」を実行して

くれる熱心な親子が集まった。子ども達の中には「看護師なって人を助けたい！」と熱心にメモを取る子もいた。他の子ども達も、年齢相応に学ぶことが出来た。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
7月28日(日) 13:30～15:30	「心肺蘇生法実技演習」「AED実技演習」 「シナリオステーション」「クイズ(今日の確認)」	市消防署消防指導課	親子3組 (保護者3人 子ども3人)

ク 乳幼児健康相談

【目標・目的】 乳幼児を対象に、身体計測ほか保健師・栄養士が個別に相談に応じ、幼児の育児・栄養相談を行い、健康管理がスムーズにできることを目的に実施する。

【成 果】 同じ乳幼児をもつ母親の集いの場として利用されたほか、この場を通して新たに交流を広げる母親が多く、仲間づくりの拠点となった。

月 日	内 容	共 催	参 加 者
5月16日(木) 13:30～14:30	乳幼児の身体測定や育児相談、 栄養士による栄養相談を実施した。	市保健所健康増進課	10人
7月18日(木) 13:30～14:30			14人
9月19日(木) 13:30～14:30			6人
11月21日(木) 13:30～14:30			6人
1月16日(木) 13:30～14:30			9人
3月19日(木) 13:30～14:30			※新型コロナウイルス 感染拡大防止の観点 から開催を中止
合 計			延べ45人

ケ 家庭教育支援講座「スマイリングママサロン」

【目標・目的】 妊娠・出産によるホルモンバランスの崩れや育児疲れ、栄養バランスの乱れなどにより、心のバランスが崩れ、子育てへの不安や焦り、孤独感からイライラしたり、身体の不調を感じたり、更には「産後うつ」にまで至る深刻なケースも少なくない。そのような母親が一人で悩まないように、産後体操を通じて、子育て中の親の不安や閉塞感の解消に努めた。

【成 果】 『運動しては話をし、運動しては話をする』を繰り返し、出産してからの自分の今の悩み・ストレスを話す機会を多く設け、母親同士を仲良くさせた。参加者は、運動

不足と育児のストレス発散を上手に行っており、最後には連絡先を交換するほど仲良くなり、今後の交流もできる状態になった。「体もスッキリ、おしゃべりもできてスッキリ」「子どもと一緒に参加できたので良かったです。」と大好評であった。「年齢の近い子どもを育てる仲間を持ち、情報交換をしたり、悩みを分かち合ったりすることで、『孤独な子育て』を回避する」手助けができたと思う。

日 時	内 容	講師・共催	参 加 者
6月14日(金) 10:30~12:00	産後の身体をケアしよう	講師:齋藤 尚美 氏 (健康運動指導士) 共催:ぽかぽか保育園	親子10組 20人
6月21日(金) 10:30~12:00	産後の身体を引き締めよう		親子9組 18人
6月28日(金) 10:30~12:00	産後のエクササイズを続けよう		親子10組 20人
合 計			親子29組 58人

コ 家庭教育支援講座「親子で学ぶ経済教室」

【目標・目的】 次世代育成を主眼として親の役割や子育てに必要な講座を行っている。今回は、毎日の暮らしにとって欠かせない大切なお金の役割と働きを学んだ。お金との関わり方を親子で正しく理解し健全な金銭感覚を身に着ける事により、親子で金銭トラブルをさけるきっかけ作りとした。

【成 果】 保護者からは「大人の私でも知らない事があったが知れて良かった。」「親も子どもも学ぶことが出来て、とても良かったです。」との感想、子ども達からは「お金のことについてのおはなしを、たくさんしてくれて楽しかったです。」との感想をいただいた。お金の大切さと、おこづかいを考えるきっかけ作りができたと感じる。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
12月22日(日) 13:30~15:30	《親子一緒に講義》 お金の歴史。お金の役割。お金の必要な場所と必要ない場所。物に対する考え方「必要なもの?」「ほしい物?」「宝物?」。入ってくるお金と使うお金のバランスの取り方。プリペイドカード。など 《保護者、講義・子ども、おこづかいカレンダー作り》 (保護者)「今の若者が、どのようなものにお金を使っているか。どんな金融トラブルに巻き込まれているか。10年後を想像してみよう。」「おこづかい教育とは、お金に振り回されない自立した大人に育てる教育」など (子ども) おこづかい計画を考える為の「おこづかいカレンダー」を作った。	早野 木の美 氏 (神奈川県金融広報委員会金融広報アドバイザー)	親子16組 (保護者17人 子ども18人)

サ 家庭教育支援講座「小児・乳児の応急手当講習会」

【目標・目的】 次世代育成を主眼として親の役割や子育てに必要な講座を行っている。今回は、乳児・小児に対する応急手当の基礎知識や救命処置などを学び、日常に起こりうる危険に的確に対処できるように応急手当法を学んだ。

【成 果】 参加者からは「実際に体験（練習）出来てよかった」「人形を人形と思わずに接していたのですが、すごく緊張して手が震えたし、不安がいっぱいになった。何回も復習することで自信につなげたい。」「定期的にしていないと、やはり忘れてしまう。来て良かった。」と満足した声をいただいた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者	託 児
2月 1日(土) 13:30~15:30	・大人の心肺蘇生法とAEDの使い方 ・小児の心肺蘇生法とAEDの使い方 ・乳児の心肺蘇生法とAEDの使い方 ・軌道異物除去「気道確保し異物除去法」 「腹部突き上げ法」「背部叩打法」 ・止血法	市消防署消防指導課	11名	6名

(2) 子ども事業

ア 子どもの広場

【目標・目的】 地域住民や児童関係ボランティアの協力を得ながら、工作やアウトドア、料理教室等を通じて、学区や学年を越えた子どもの仲間作りと交流の場を提供することを目的とする。

【成 果】 様々な体験を通して共に協力し合いながら楽しく学び、多くの知識や経験を得ることができた。また目標を成し遂げた時の達成感や充実感を味わい、新しい分野への興味・関心を引き出す一助となった。

日 時	内 容	協力・共催	参 加 者
4月20日(土) 8:30~15:30	金沢動物園へ行こう！	南湖公民館職員	18人
6月15日(土) 9:30~13:00	じゃがいも掘ってカレーを作ろう！	石川 洋子 氏 祖一 由美子 氏	22人
7月24日(水) 10:00~12:30	夏休み特集①富士山ゼリー&レアチーズケーキを作ろう！	石川 洋子 氏 祖一 由美子 氏	24人
8月 6日(火) 8:00~15:30	夏休み特集②こどもカヌー教室	NPO法人きよかわ アウトドアスポーツクラブ	18人
8月22日(木) 8:30~12:30	夏休み特集③相模川の生きものを見てみよう！	南湖公民館職員	17人

11月16日(土) 10:00~13:00	ピザを作ろう！	石川 洋子 氏 祖一 由美子 氏	17人
12月21日(土) 10:00~12:00	クリスマス飾りを作ろう！	石川 洋子 氏 祖一 由美子 氏 西浜学区青少年育成推進協議会	54人
1月25日(土) 10:00~12:00	チョコレートのお菓子を作ろう！	石川 洋子 氏 祖一 由美子 氏	17人
2月22日(土) 10:00 ~ 11:00	じゃがいもを植えよう！	南湖公民館職員	※新型コロナウイルス感染 拡大防止の観 点から開催を 中止
3月21日(土) 10:00~12:00	子ども科学教室 ボイスレコーダーをつくろう！	クラブ科学教室	
合 計			187人

イ 子ども活動教室「英語で楽しもう！イースター」

【目標・目的】 英会話を体験することで英語でのコミュニケーション作りのおもしろさを知る。
イースターに関連した内容で参加者同士の交流を深め、楽しい時間を共有することを目的とする。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
3月26日(木) 10:00~11:30	イースター(復活祭)に因んだ英語のゲームやアクティビティ、イースターエッグ作り、エッグハンティングを行い英語に親しむ。	内藤 みどり 氏 (mpi English Schools 認定パートナー講師)	※新型コロナウイルス感染 拡大防止の観 点から開催を 中止

ウ 子ども食品サンプル教室「くまちゃんのクリスマスパフェメモスタンド」

【目標・目的】 小学生を対象に学区や学年を越えた仲間づくりと交流の場を提供することを目的とする。普段では簡単に体験できない食品サンプル作りの楽しさを味わう。

【成 果】 可愛いメモスタンドが完成してモノづくりの楽しさを知ることが出来た。

日 時	内 容	協 力	参 加 者
11月30日(土) ① 10時~ ② 11時~ ③ 13時~	食品サンプル作りを体験する。 くまのクリスマスパフェのメモスタンドをデコレーションする。	Tommy 氏 (食品サンプル工房 アップルキャンディー代表)	25人

エ 自然探検隊「磯の生きもの観察」

【目標・目的】 小学校高学年を対象に野外体験的な事業を展開し、心身発達の一助とする。自然に触れ、親しむことにより、自然に対する関心を高める。

【成果】 学校とは違う自然の学びの場を提供して、学習意欲と知的好奇心を育むことができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
8月29日(木) 8:45~15:30	会場：江の島湘南港「タイドプール」(藤沢市) 自然豊かな江の島の岩場に生息している生きものを観察し、生きものの種類や生態について学ぶ。	NPOパパラギ “海と自然の教室”	20人

オ 自然探検隊「野外自然体験、葉っぱ図鑑づくり」

【目標・目的】 小学生を対象に学区や学年を越えた仲間づくりと交流の場を提供するとともに、本物や自然物に触れる機会が減った現代の子どもに、人間的成長に必要な体験活動の機会を創出する。

【成果】 学校から離れた環境で、人や自然とつながる経験を通じて日常生活を見つめ直すきっかけを与えることができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
11月 2日(土) 9:00~15:00	会場：神奈川県立秦野戸川公園(秦野市) 自然の中を歩きながら発見したものを観察する。 葉っぱの実物を使った図鑑を作成する。	神奈川県立秦野ビクターセンター職員	15人

カ ドキドキチャレンジ春「公民館から平塚市総合公園まで歩こう」

【目標・目的】 異年齢グループで長距離を歩く中で、集団行動のルールを学びながら、目的地の公園で自然や動物と触れ合う。また、歩くことの習慣化を図り、児童の体力向上を図る。

【成果】 歩いたことがないような距離でも完歩できたという達成感と満足感を得た参加者が多く、歩く楽しみを体にしみ込ませることができた。

日 時	内 容	委 託	参 加 者
5月11日(土) 8:30~15:30	徒歩ルート：南湖公民館～平塚市総合公園(平塚市) 南湖公民館から平塚市総合公園まで歩いて行き、公園内で動物園を見学しながら、遊具で遊ぶ。	西浜学区青少年育成推進協議会	73人 (児童・子ども会)

キ ドキドキチャレンジ秋「サンドクラフト大会」

【目標・目的】 海水浴場でのサンドアート制作を通じて、小学生の郷土愛及び砂像文化の醸成を図る。

【成果】 砂場で砂山をつくるのとは違う少し本格的な砂による造形体験、及び砂像制作を通じた仲間との交流の場を提供することができた。子ども達の砂像芸術への創作活動意欲を刺激することができた。

日 時	内 容	委 託	参 加 者
9月 7日(土) 9:00~14:00	会場：サザンビーチ 海岸でグループごとに感性を生かした砂像作りをして、審査と表彰をおこなう。	西浜学区青少年育成推進協議会	67人 (児童・子ども会)

ク 子ども活動教室「親子でつくる壁新聞」

【目標・目的】 親子で考え、壁新聞の紙面に共有の表現をすることで、相手の意見を聞き、自分の意見を伝える事を経験すると共に、自分の思いを不特定多数の人に伝えることの大切さや難しさを学んだ。

【成 果】 「字をいっぱい書く事」や「文章を考えること」に苦戦しながらも、「写真を貼る事」や「友達と一緒に出来たこと」など、新聞づくりを楽しんだ。保護者からも「子どもと書く事を相談したのが楽しい」「年々、改善されて、より良くなっている」と満足していただいた様子。講座時間終了後も2時頃まで残って仕上げたり、後日、ロビーにお友達同士で仕上げに来るほど熱心な親子もいたほどだった。

また、ボランティアとしてサポーター登録をしていただいた保護者の協力を得て、参加者同士でも交流しながら行うことができた。

日 時	内 容	講師・協力	参 加 者
7月26日(土) 10:00~12:00	新聞の豆知識や見出しの付け方・記事を書くためのインタビューの仕方・記事の書き方・写真などのレイアウトの仕方を学ぶ。	講師:武 勝美 氏 (全国新聞教育研究協議会 参事・全国小・中学校・ PTA新聞コンクール審査員)	親子8組 18人
8月23日(土) 10:00~12:00	自宅で制作した新聞を持ち寄り、仕上げ作業をし、講師が講評をする。	協力: 壁新聞サポーター4人	親子8組 18人

(3) 地域交流事業

ア 日本の歳越し

【目標・目的】 新春を迎えるにあたって実施してきた慣習や伝統文化が、近年では薄れてきている中、昔ながらの伝統文化の知識と経験が豊かな地域の方々から、若者や子どもたちに伝承していく場をつくり、世代間の交流を深め、地域間の交流や活性化の場となることを目的に実施する。

【成 果】 しめ縄づくりも含め、今ではあまり見られなくなった年末の伝統行事を、南湖餅つき唄とともに多くの方に披露できた。

日 時	内 容	講 師	参加者
12月 7日(土) 10:00~13:30	餅つきは南湖餅つき唄にあわせて、もち米50kg(約500人分の餅)をふるまう。 しめ縄づくり(輪飾り)は200束、紙垂づくり(紅白)200組を用意し、200人が講義室で班に分かれて、指導者やリーダーに教わりながら作成する。	日本の歳越し実行委員会 (南湖地区自治会連合会・南湖郷土芸能保存会・餅つき唄保存会他)	約560人

イ 第32回地域交流会「交通ルールとマナー」～人と車と自転車が安全に移動できる街に～

【目標・目的】 地域課題をテーマとした講演会等を西浜地区青少年育成協議会・西浜小学校PTA校外委員会・西浜中学校PTA校外委員会と共催で企画し、問題解決の一助とする。

【成 果】 参加者一人一人が交通のルールとマナーについて改めて認識し、家族や知人へ広めることで、地域の交通安全に繋がる、良い機会となった。

日 時	内 容	講 師	参加者
6月22日(土) 10:00~12:00	大人、子どもの自転車ルールについて、歩道は歩行者優先で車道寄りを徐行することや、子どもはヘルメットを着用(13歳未満及び補助いすなどで同乗する6歳未満)すること等の大人、子どもの自転車ルール、マナー、車や歩行者との関係などの説明を受ける。車道を走っている時は車道の信号、歩道を走っている時は歩道の信号に従うことになり、傘さし運転以外でも、片手運転となる乗り方は違法運転であること等の知っているようで知らない、又は自己流で誤った認識をしていることなど、講義を受けることで正しい知識を得ることができた。	講師：蓬田 亜矢 宮地 記由子 (安全対策課交通安全教育指導員) 共催：西浜学区青少年育成推進協議会・西浜小学校PTA 校外委員会・西浜中学校PTA 校外委員会	37人

ウ 健康講演会「健康診断で何が分かる？」～健康寿命を延伸するために～

【目標・目的】 本市においても超高齢社会を迎え、高齢者の「健康」の問題を、健康診断の部分からアプローチし、健康診断の必要性、結果の見方等を学習しながら健康寿命について改めて考える。

【成 果】 講師の保健師は様々な機会に講演等を行っているので内容がとても分かりやすく、「健康」を考えることで、体のことだけではなく、家族のことや自分自身を見つめなおすきっかけとなった。

日 時	内 容	講 師	参加者
10月17日(木) 13:30~15:00	長寿社会を迎えて、健康寿命の延伸は非常に重要な課題であると言える。健康に自信がある人も年に1回健康状態をチェックすることは健康寿命を延伸することにつながり、健康診断の必要性と結果の見方を知ること、病気の早期発見、早期治療、自身の体の状態の把握に役立つ。健康診査票により健康診断の必要性を理解し、診断結果の見方とその数値が悪かった場合の対応について、保健所健康増進課の職員により専門職の立場から講演が行われた。	講師：露木 康雄 (市保健所健康増進課)	21人

エ 地域を学ぶ会

【目標・目的】 体験学習を通して地域の魅力ある資源や歴史を学び、郷土愛を育む。

【成 果】 西浜中学校の生徒と保護者、地域にお住まいの方の参加があり、姥島の自然について事前学習をおこない、観察会では烏帽子岩の大きさに圧倒されながら、千二百万年前の地層と潮溜りにいる磯の生物に関して観察しながら学び、交流を深めることができた。

日 時	内 容	講師・共催	参加者
4月20日(土) 17:30~19:00	第9回「姥島(烏帽子岩)学習会」 姥島の地層や生物についての講演、及び5月に実施する姥島自然観察会の内容説明を行う。	講師:布施 憲太郎 氏 (三浦半島活断層調査会研修部長) 講師:岸 一弘 氏 (茅ヶ崎野外自然史博物館) 共催:西浜中学校	22人
5月18日(土) 8:20~12:00	第10回「姥島(烏帽子岩)自然観察会」 茅ヶ崎漁港から船で10分ほどの距離にある烏帽子岩がある姥島へ渡船、上陸して烏帽子岩周辺で自然観察会を開催する。	講師:布施 憲太郎 氏 (三浦半島活断層調査会研修部長) 講師:岸 一弘 氏 (茅ヶ崎野外自然史博物館) 講師:小峯 和朗 氏 (自然観察会案内ボランティア) 共催:西浜中学校	43人

(4) 社会的要請課題をテーマとした事業

ア 健康講座 「スローストレッチ教室」

【目標・目的】 年齢を重ねることによって、硬くなる身体や落ちてきた筋力を自宅でセルフケアできるストレッチ方法を学ぶ。スポーツや趣味活動を通して、健康・生きがい・仲間づくりの支援の一助とする。

【成 果】 日頃、気になっている箇所を自宅でセルフケアができるよう、ゆっくりとした動きにヨガの呼吸法を取り入れながらストレッチ法を学んだ(2月20日のみ実施)。

日 時	内 容	講 師	参加者
2月20日(木) 13:30~15:00	・動的ストレッチと静的ストレッチの違いについて ・ヨガとストレッチの違いについて	岡村 美佳 氏 (茅ヶ崎総合型スポーツ クラブ一般社団法人 YOU悠)	18人
2月27日(木) 13:30~15:00	・腹式と胸式の呼吸法を意識して、呼吸を整える ・座位にてウォーミングアップ (手足をほぐし、マッサージ)		※新型コロナウイルス感染 拡大防止の観点から開催を 中止
3月 5日(木) 13:30~15:00	・立位に下半身のストレッチ ・ペアストレッチ (2・3人でのグループストレッチ)		
合 計			18人

イ 健康講座「健康寿命を延ばそう」

【目標・目的】 中高齢者が趣味や運動に積極的に取り組むことにより、生活リズムが向上し、精神的にも肉体的にも若さを保ち、健康寿命を延ばすことを目的とした。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
3月27日(金) 15:00~16:30	中高齢者の死亡原因や要介護になる原因など統計データを元に解説し、健康寿命を延ばしていくための運動や趣味の取り組みの効果を医師の立場から講演。	薄 宏 氏 (茅ヶ崎徳洲会病院 健康管理センター)	※新型コロナウイルス感染 拡大防止の観点から開催を 中止

ウ 現代的・地域的課題講座「プロボウラーに学ぶ！ボウリング教室」

【目標・目的】 子どもから大人まで楽しめるボウリングを通し、仲間作りや交流の場を提供することを目的とする。

ボウリングは、他のスポーツに比べて心拍数が上がりず楽しめ、重たいボールの負荷や膝の屈伸運動により、骨の強化や筋力増進の効果を図る。また、有酸素運動でもあるため、糖尿病や高血圧などの生活習慣病を予防し健康的な体づくりを目指す。

【成 果】 身体を動かすことにより、日ごろの運動不足の解消や代謝アップに効果があった。また、ストライクやスペアを取った時は、お互いハイタッチや拍手で出迎えるなど、一緒に楽しみを共有したため、自然と話す機会も増え、交流の場を持つことができた、充実した時間を過ごすことができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
11月26日(火) 13:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> ・ボールの選び方 ・ボールの振り方 ・アプローチの歩き方 ・ストライク・スペアの取り方 ・ゲームのスコアリング 	アリス 曲渕 氏 (江の島ボウリングセンター プロボウラー)	13人
合 計			13人

エ 現代的・地域的課題講座「アロマセラピー・ナチュラルケア講座～化粧水&ボディー・スクラブ作り～」

【目標・目的】 アロマを用いて私たちを取り巻く環境・心の状態・性格などを自己分析し、現在の自分自身の状態を知り、ストレスの軽減、生活向上を図ることを目的とする。

【成 果】 講義ではアロマの知識を得ることができ、実技では、普段なかなかできない体験から、物作りの楽しさを味わうことができた。良い香りの中で心も体も癒やされながら、有意義な時間を過ごすことができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
9月 6日(金) 10:00~12:00	様々な植物の香りや植物油に触れながらのアロマの講義と化粧水とボディー・スクラブを作る実技。	中田 真世 氏 (アロマセラピスト)	11人

オ 普通救命講習会「応急処置、心肺蘇生法、AED操作方法」

【目標・目的】 疾病や外傷により、意識障害、呼吸停止、心肺停止等の傷病者に対する心肺蘇生法の実技と、AED（自動体外式徐細動器）の取り扱いの習得、異物が口などに詰まった場合の除去法と大出血時の止血方法を学ぶ。

【成 果】 救急車、AEDが到着するまでに行う心肺蘇生法の流れを“傷病者の発見”からAEDを用いた“応急手当”まで、次に、異物除去法（腹部突き上げ法（ハイムリック法）、背部叩打法）止血法の説明及び実技指導が行われ、受講者は説明を理解し、実技も体得できた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
6月23日(日) 9:00~12:00	心肺蘇生法、AEDの使用法、止血法、異物除去法	市消防署消防指導課職員 応急手当普及協会	8人
2月16日(日) 9:00~12:00			10人

カ 現代社会講座「お灸でセルフケア～秋をとことん楽しむために～」

【目標・目的】 お灸に興味はあるが、1人ではできない、ツボの取り方がよくわからない、お灸の効能で身体を変えてみたいという人に学ぶ機会を提供する。

【成 果】 お灸に関する知識を深めると同時に、リラックスした雰囲気の中で参加者同士が交流を図り、健康管理に役立てることができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
9月26日(木) 10:00~11:30	前半 お灸に関する講義 後半 秋の時期における養生のツボに実際にお灸をする。	大石 知絵子 氏 (にじいる鍼灸院 代表)	16人

キ 現代社会講座「チャレンジいけばな“七夕”“ひなまつり”」

【目標・目的】 核家族化が進み、更に住居の変化から、子ども達が日常的に日本の伝統文化に触れる機会が減っている。日本の伝統文化である「生け花」を子どもから大人まで体験することで、伝統文化と伝統行事に触れる機会を提供した。

【成 果】 紙芝居にて日本の伝統行事の言われなどを学んだ。ヨーロッパのフラワーアレンジメントを例にとり、日本と外国との文化の違いなども学ぶことが出来た。生け花の基本を教わり、全員が生けることが出来た。日本の伝統文化を学ぶことで、これからの国際社会で役に立つ経験ができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
6月29日(土) 10:00~11:30	“七夕”のいけばな ・紙芝居「なぜ？七夕にさかさざりをするの？」 ・“ミリオンバンブー”をメインにした生け花	松田 光美(こうび) 氏 (いけばな教授)	13人

2月24日(祝月) 10:00~11:30	“ひなまつり”のいけばな ・紙芝居「おひなさまになった にんぎょう」 ・“ももの花”をメインにした生け花	松田 光美(こうび)氏 (いけばな教授)	※新型コロナウイルス感染 拡大防止の観点から開催を 中止
--------------------------	--	-------------------------	------------------------------------

ク フレイルチェック

【目標・目的】 高齢者が知らぬ間に健康状態を失って要介護状態に進む前に、健康状態と要介護状態の中間の状態である「フレイル状況」を自己チェックしてもらい、健康状態の維持につなげてもらう。

【成果】 フレイルの兆候に早めに気づいて、要介護状態にならないためにはどうすればよいかについて、どのような栄養を摂れば良いのか、運動や社会参加(人とのつながり)がいかに大事か、フレイルサポーターの方にご協力いただきながら学んだ。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
6月25日(火) 14:00~16:00	高齢になって筋力や心身のどこが低下しているか、健康状態を栄養・運動・社会参加の3つの視点から確認する。	高齢福祉介護課 フレイルサポーター 7名 (ボランティア)	11人

ケ 「わたしの覚え書き」書き方講座

【目標・目的】 遺言や相続に関する知識を身につけるとともに、茅ヶ崎版エンディングノート「わたしの覚え書き」の記入の仕方や用語の意味を理解していただき、自分らしい生き方のデザイン方法の習熟を図る。

【成果】 超高齢社会、核家族化問題など、家族関係の希薄化が叫ばれている中、生まれてから現在に至るまでの出会いや経験を見つめ直し、これからの人生の過ごし方について、どうしたいのかを家族と話し合うきっかけを提供することができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
11月15日(金) 10:00~12:00	遺言や相続に関する基礎知識と、「わたしの覚え書き」の記入方法や用語の意味を説明する。	尾上 美子 氏 (司法書士) 高齢福祉介護課 保健師、介護 支援専門員	20人

(5) 学習成果の還元事業

ア なんごサウンドコースト「第30回なんごサウンドコースト」

【目標・目的】 公民館で活動している音楽サークルや市内のアマチュア音楽家による学習成果の発表の場となることを目的として実施する。また、地域の人達が親しめる音楽祭を催すことにより、地域住民と、出演者及び公民館利用サークルとの交流を図る。

【成果】 学習成果の発表、地域住民及び出演団体の交流の場となり、多くの方にご来場いただいた。

日 時	出演・来場者	出 演 者
10月26日(土) 10:30~16:15	出演者 9団体 来場者 約180人	<ul style="list-style-type: none"> ・マハロ(ハワイアン) ・しおさいハーモニー茅ヶ崎(ハーモニカ) ・じゃんか(フォーク) ・ベル・ドーナツ(ミュージックアンサンブル) ・ひびき(大正琴) ・アロハ・レイナニ(ハワイアン) ・オルゴール(ピアノ連弾) ・ザ・シューケンズ(フォークソング) ・スウィングアロハ(ハワイアン)
10月27日(日) 10:30~16:00	出演者 9団体 来場者 約180人	<ul style="list-style-type: none"> ・ルアナ・メレ(ウクレレ) ・Hau'oli(ハワイアン) ・ユキユキ★ゆっき〜(ポップス) ・ジャズを歌う会(ジャズ) ・ウクレレウエマツ(ウクレレ) ・矢島望(フォークソング) ・リエリラ(ポップス) ・G・ハワイアンズ(ハワイアン) ・コミソンシンガーズ(ギター)

イ 南湖まなび広場「羊毛フェルトケースにお絵描きしてオリジナルキーカバーを作ろう！」

【目標・目的】 普段各地で活躍されている南湖在住の作家を講師に迎え、日頃の成果を地域に還元していただくことと、参加者が、工作することの楽しさを味わいながら、年齢や地域の違いを越えて、お互いに交流を図ることを目的とする。

【成 果】 各自工夫を凝らしながら、積極的に工程を進め、キーカバーの造形ができた。お互いの作品を鑑賞し合い、それぞれの良さを感じ、交流を図ることができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
9月16日(月・祝) 13:30~14:30	フェルトボールにニードルで絵や文字などで模様を描いてキーケースを作る	青木 まめ 氏 (フェルト作家)	12人

ウ 南湖まなび広場「ハワイ気分でフラ体験 k a n e」

【目標・目的】 地域で活躍している方たちを講師に、日頃の成果を地域へ還元することで、ボランティアができる人づくり、そして出会いと仲間づくりの場を提供することを目的とした。

【成 果】 茅ヶ崎市内で活躍している“フラ・ハラウ・オ・レイラニ”に、南湖にお住いの講師を派遣していただき、地域の仲間作りが出来た。

ヨーロッパからの移民により、フラが禁止されていた時代があったなど、ハワイ諸島の地形、風土、歴史などを学んだ。ハワイを理解した所で、ベーシックなステップから、手の振りを付け、フラを体験し、家族向けミニ発表会を行うことができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
7月 7日(日) 13:30~15:00	<ul style="list-style-type: none"> ・ハワイ諸島の地形、風土、歴史を学ぶ ・ベーシックなステップから、手の振りを付けフラ体験 ・家族向けミニ発表会 	角川 聖範 氏 (フラ・ハラウ・オ・レイラニのKane講師)	12人

エ 第35回南湖公民館まつり

【目標・目的】 公民館で活動しているサークルの一年間の学習成果を発表する場として実施。地域の人達と親しみ、交流の場となることを目的とし、公募市民による実行委員会形式で企画・運営する。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を中止

月 日	時 間	内 容	場 所
3月 7日(土)	9:45~10:00	開会式、南湖麦打ち唄	講義室
発 表			
3月 7日(土)	10:00~10:40 10:40~11:10 11:10~11:55 12:00~12:35 12:35~13:15 13:15~13:35 13:35~14:20 14:20~15:05 15:05~15:45 15:45~16:30 16:30~17:15	混声合唱団ラマーレ(合唱) 手話サークルほほえみ(手話によるあいさつや歌) 西浜中学校吹奏楽部(実行委員会企画) ベル・ドーナツ(ミュージックベルアンサンブル) さわやか体操会(リズム体操とフォークダンス) フイケ アオ アロハ フラサークル ハウオリ(フラ) ファミリーアンサンブル(フルート&ピアノ) しおさいハーモニー茅ヶ崎(ハーモニカ) ハレアカラ(ハワイアン音楽とフラ) ウクレレ ウエマツ (ウクレレ) G・ハワイアンズ(ハワイアン)	講義室
3月 8日(日)	10:00~10:20 10:20~10:50 10:50~11:35 11:35~12:05 12:05~12:35 12:35~13:05 13:05~13:50 13:50~14:20 14:20~15:00 15:00~16:00 16:00~	NANGO バレー・アーツ(バレエ) 茅ヶ崎ロープスキッピングクラブ(ダブルダッチ・短縄) ひびき(大正琴) 南湖祭囃子・南湖甚句(実行委員企画) フラサークル ラナキラ(フラ) ハワイアンフラ プナヘレ(フラ) 湘南マジックサークル (マジック) 笛なかま えぼし(オカリナ&尺八) 茅ヶ崎・宮澤賢治の会(朗読) アクアマリンスペシャルコンサート(実行委員会企画) 閉会式	講義室
3月 8日(日)	11:30~16:00	南碁会(囲碁大会)	和室
展 示			

3月 7日(土) ～8日(日)	7日(土) 10:00～17:00	茅ヶ崎写友会(写真) アート リエ(絵画)	学習室	
	8日(日) 10:00～16:00	南湖書道会(書道) パッチワーク(キルト) 特定非営利法人ゆい(砂草の保全に関する活動紹介)		
	西浜小学校3年生作品(実行委員会企画)			会議室
	南湖公民館主催事業紹介(夏休み親子でつくる壁新聞)			2階廊下
茅ヶ崎市食生活改善推進団体 (食生活改善に関するパネル)			1階 ロビー	
模 擬 店				
3月 7日(土)	10:00～14:30	なかまの家(手作り作品・乾麺・パンチボール) 上町婦人会(おしるこ) 藤沢友の会(クッキー・製菓材) 西浜学区青少年育成推進協議会(駄菓子等) 中町婦人会(おにぎり) 下町長栄会(花) 実行委員会(南湖汁・フランクフルト・タピオカ)	広場	
3月 8日(日)		なかまの家(手作り作品・乾麺・パンチボール) 上町婦人会(おしるこ) 南湖地区社会福祉協議会(干物・南三陸物産) 西浜学区青少年育成推進協議会(駄菓子等) ポッポランド(キャンディレイ・ヨーヨー) 九ッ九サークル(コーヒー・クッキー) 実行委員会(南湖汁・フランクフルト・タピオカ)		
子 ど も パ ー ク				
3月 7日(土)	10:30～12:20 13:00～13:30 13:40～14:00 14:10～15:10	西浜中学校美術部によるお楽しみ工作(実行委員会企画) ハーモニカと歌(しおさいハーモニー茅ヶ崎) フリースペース バルーンアート(西浜学区青少年育成推進協議会)	保育室	
3月 8日(日)	10:30～11:30 12:10～13:10 13:30～15:00	手作りマジック(湘南マジシャンズクラブ) 子ども科学教室(草野 康弘 氏・草野 景子 氏) 主催事業発表会 (親子でつくる壁新聞、手づくり紙芝居教室)	保育室	
そ の 他				
3月 7日(土) ～8日(日)	7日(土) 10:00～17:00 8日(日) 10:00～16:00	ブックリサイクル(実行委員会企画)	エント ランス	
体 験 コ ー ナ ー				
3月 7日(土)	10:30～11:30	[サークル体験] 野菜スタンプ de 巾着作り (フイケ アオ アロハ フラサークル ハウオリ)	ロビー	

3月 7日(土) ～8日(日)	7日(土) 10:00～17:00 8日(日) 10:00～16:00	[サークル体験] カレンダー・名刺作成 パソコン・タブレットの相談 (ひいらぎ・ミモザ)	
3月 8日(日)	13:00～15:00	[サークル体験] こども習字教室(南湖書道会)	

オ 主催事業発表「秋の壁新聞展示会」

【目標・目的】 「夏休み親子でつくる壁新聞」では、親子で考え、紙面に共有の表現をすることで、相手の意見を聞き、自分の意見を伝える事を経験すると共に、自分の思いを不特定多数の人に伝えることの大切さや難しさを学ぶ。夏休みの制作物として学校へ提出後、さらに、自分の思いを不特定多数の人に伝えるために、秋の壁新聞展示会にて展示を行う。

【成 果】 公民館の利用者がとても感心して読んでいた。この事業の目的とした「壁新聞により自分の思いを不特定多数の人に伝えることの大切さや難しさを学ぶこと」は達成されたと思う。タウンニュースで記事にさせていただいた事も影響して、例年より2.5倍のべ77名の方から、温かい応援メッセージをいただいた。

日 時	内 容	参 加 者
10月12日(土)～11月10日(金)	踊り場・2階廊下に掲示	13人

(6) 公民館ふれあい事業

ア シニア講座 「なんご倶楽部」

【目標・目的】 豊かな長寿社会に向けたまちづくり基本方針に基づき、地域の高齢者の方が現役を引退後も生きがいを持ち、健康で積極的に社会参加が続けられるようにスポーツや趣味活動を通して健康・生きがい・仲間づくりを支援することを目的とする。

【成 果】 シニア世代がさらに充実した心豊かな生活を送れるよう、気軽に参加できるような体験講座を実施し、交流の場・趣味の仲間づくりの場を提供することができた。また、高齢者における情報リテラシーの課題に対し、インターネットにおけるソーシャルメディアを安全安心に使うための方法を提案することができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
8月 8日(木) 13:00～15:00	ハワイ気分でウクレレ体験 ・「プアマナ」(コードD7・G7・C・C7・F) 「ふるさと」「りんごの木の下で」(コードG7・C・F)を歌いながら反復練習	米山 英美 氏 (ウクレレ奏者)	14人
10月 3日(木) 13:30～16:00	iPhone&iPad困った時の応援講座 ・アプリをインストールし、自分だけの説明書をつくる	NPO法人パソコン ボランティア湘南	11人
10月10日(木) 13:30～16:00			11人
11月28日(木) 12:15～19:30	川崎大師&羽田クロノゲート見学 ・川崎大師の見学と自由参拝 ・物流ターミナルの見学	ヤマトグループ羽田クロ ノゲート見学ツアーガイ ド	18人

2月 6日(木) 13:30~16:00	LINE入門 ・プロフィールの設定、友達リストの仕組みと整理(ブロックと削除)、トーク実践、セキュリティ対策	NPO法人 パソコンボランティア湘南	14人
2月13日(木) 13:30~16:00			10人
3月25日(水) 13:30~16:00	シニアのためのスマートフォン体験教室 & 悪質商法撃退講座 ・スマートフォンの基本操作、文字入力練習、ネット検索、アプリ紹介など ・悪質商法の被害事例及び対処法	KDDI(株)認定講師 市民相談課 消費生活センター	※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を中止
合 計			78人

イ おもしろ雑学入門「台湾を楽しむ！はじめての台湾鉄道旅行」

【目標・目的】 台湾鉄道旅行を想定した、ローカル線駅のスポット紹介とともに、台湾の文化や風習を紹介する。あいさつ、数の数え方、時刻、買物、きっぷの買い方など鉄道旅行シーンに活用できる簡単な旅行会話を学びながら台湾についての理解を深める。

【成 果】 台湾出身の講師のもと、鉄道旅行で台湾を一周する場面を想定して、日本統治時代の駅舎や歴史的建造物などについて学ぶことができた。中国茶を飲みながらリラックスした雰囲気の中、受講者同士で旅の情報交換をしながら交流を深めることができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
10月23日(水) 10:00~11:45	台湾の基本情報と日本との違い 台湾北西部(平溪線・内湾線など)の紹介	佐藤 育芝 氏 (台湾 高雄出身)	13人
11月 6日(水) 10:00~11:45	台湾南西部(集集線・阿里山線・屏東線・南廻線など)の紹介 アンケート(台湾について知りたいこと)		12人
11月13日(水) 10:00~11:45	台湾の交通事情、鉄道の乗り方、切符の買い方、単位、旅行会話練習		11人
11月20日(水) 10:00~11:45	台湾東部(宜蘭線・北廻線・台東線)の紹介 質問コーナー		11人
合 計			47人

ウ おもしろ雑学入門「庭木イキイキ剪定教室」

【目標・目的】 庭木のある風景は、見る者にとって心に潤いをもたらすと同時に、街並みに暖かさももたらす。しかし、自己流で剪定をして納得がいかなかったり、また、失敗するのが怖くて剪定が出来なかったりしているのが現状である。公民館の庭木で練習しながら、正しい剪定技術を学び、楽しみながら自分の庭から潤いある街づくりを行うことを目的とする。

【成 果】 実技で剪定のポイントを学び、道具のお手入れ方法も学ぶことができた。質疑応答

の時間には、自宅にある木の普段からの手入れ方法や、病気の対策などを聞くことができた。参加者の中には、「地域清掃」や「ボランティア先」で学びを還元する予定の方もおり、自分の庭だけでなく、地域の街並みも美しくなっていくと考えられた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
6月 2日(日) 10:00~15:30	①庭木剪定の基本的な考え方の解説と説明 ②公民館の庭木の剪定期期の説明と剪定技術の指導と実践 ③庭木剪定用具(剪定ばさみ、刈込ばさみ等)の刃研ぎ、手入れ等の指導 ④剪定指導後、庭木剪定に係る質疑応答	赤木 洋行 氏 (赤木造園事務所：造園施工管理技師、日本大学生物資源科学部造園・緑地学研究室講師)	17人

エ おもしろ雑学入門「ひょうたんランプ作り」

【目標・目的】 普段の日常生活ではなかなかできない体験をすることでそのおもしろさを知る。またその体験活動の中で、参加者同士の交流を図ることを目的とする。

【成 果】 普段なかなかできないおもしろい体験をすることができた。各々素敵なランプが完成した。参加者同士の交流を上手く図ることができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
6月 5日(水) 13:00~16:00	乾燥させたひょうたんにルーターで穴をあけ模様を付けたランプを作る	向川 康樹 氏 (ひょうたんランプ作家)	13人

オ RAKURAKUクッキング

「南仏プロヴァンス風家庭料理 ～プラス豆で身体にいいことはじめましょう～」

【目標・目的】 毎日の家庭の食卓に意識的に健康につながる献立を提供するために、季節の食材を積極的に使い、栄養素・カロリー・脂質・塩分などに配慮したレシピを学ぶ。また、管理栄養士による栄養講座も合わせて実施し、南仏料理に欠かせない食材の「豆」をテーマに、健康効果と食べ方について学ぶ。

【成 果】 鉄分、カルシウム、マグネシウム、ポリフェノールなど女性に必要な栄養素の密度が高い「豆」の力と活用法を学んだ。南仏料理に黒豆を使うなど、意外性のある食改ならではのヘルシーレシピがとても参考になると好評であった。また、講座をハマミーナまなびプラザで実施することにより、近隣地域のより幅広い参加者を対象とすることができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
10月4日(金) 10:00~13:00	栄養講座 「プラス豆で身体にいいことはじめましょう」	鈴木 佐世子 (市保健所健康増進課 管理栄養士)	17人
	調理実習 ・白いんげん豆のカスレ・レンズ豆のサラダ・フランスの田舎風野菜スープ・フランスパン・ブランマンジェワインソースかけ	濱口 清美 氏 (茅ヶ崎市食生活改善推進団体 南湖地区代表)	

カ RAKURAKUクッキング「はじめての精進料理」

【目標・目的】 精進料理の基本を学び、毎日の食事に取り入れることで、カラダにもココロにも優しく健康的な食生活を目指すことを目的に実施する。また、なるべく無駄が出ないように調理することで、食材を最大限に活かし、食材と向き合うことの大切さを知り、精進料理の魅力を探り、この講座を通して、仲間をつくりの場や仲間を通して地域活動を始めるきっかけづくりの一助となるよう実施する。

【成 果】 殺生をしない、五葷（ネギ、ニンニク、ニラなど）を使用しない、酒を使わない、など精進料理の基礎を教わり、無駄に殺生を行わないことで、食材を大切に、日々の生活に取り入れることで、穏やかに生活できるなど料理通じて学ぶことができた。また、食材が一般のお店で手に入りやすいものなので、家庭でも実践することができ、一度きりで終わらずに今回学習したことを家庭で活かすことができ、学習の成果に繋がった。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
11月 1日(金) 10:30~14:00	精進料理の基礎を教わり実習する ナッツローフ、GM ソース（オリジナルソース）、汁物、わらび餅もち、ごはん	園部 暁美 氏 （精進料理iori暁美と五月） 中園 さつき 氏 （精進料理iori暁美と五月）	13人

キ 文学講座「絵巻で解説 源氏物語」

【目標・目的】 文学講座は、文学の学習を通して、現代を生き抜くための知恵を学んでいる。今回は、源氏物語絵巻の魅力について学んだ。

【成 果】 参加者は、講義中も熱心に聞き入っていたが、声を出して読む時は皆で声をそろえて読んだり、講師のユーモアな話に笑ったりしながらリラックスムードで講座はすすめられた。「絵巻を図から読み取るなんてすばらしいなと思った」「先生の源氏物語絵巻（国宝）への愛情がひしひしと感じられた。初回より一気に引き込まれました。」との意見もいただき、源氏物語の魅力について十分に学んでいただけたと考える。
また、難聴者用ヒアリンググループ（磁気ループ）を準備し、使用者からはとても聞きやすかったとの声も頂戴した。

【会 場】 コミュニティーセンター湘南

日 時	内 容	講 師	参 加 者
10月 1日(火) 13:30~15:30	国宝絵巻・・・この人はだれ？	藤野 敬子 氏 （元県立高校国語科教諭）	42人
10月 8日(火) 13:30~15:30	ドラマを伝える絵画と想いを伝える絵画		43人
10月17日(木) 13:30~15:30	構図と視線を追いかけて		45人
10月29日(木) 13:30~15:30	際立つ物語への理解と洞察		47人
合 計			177人

ク 文学講座「『源氏物語』空蟬の巻を読む」

【目標・目的】 千年の時を越えて、現在も読み継がれている長編小説『源氏物語』を読む。今回は、2回にわたって「源氏物語」の空蟬の巻を丁寧に読み解き熟考する。また、その物語と同時に平安時代の時代背景などを学び、「源氏物語」の魅力を探りながら、文学に親しむことを目的とする。

日 時	内 容	講 師・共 催	参 加 者
2月26日(水) 13:30～15:30	『源氏物語』空蟬の巻を読む 空蟬物語の始発 ～光源氏「中の品」の女性と 出会う～	講師:原岡 文子 氏 (聖心女子大学名誉教授) 共催:茅ヶ崎市立図書館	※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を中止
3月 4日(水) 13:30～15:30	『源氏物語』空蟬の巻を読む 空蟬物語の展開 ～「拒む女」の物語～		

ケ 歴史講座「大雄山最乗寺の歴史と精進料理・座禅体験」

【目標・目的】 歴史散策を通して歴史の理解と歴史に親しむ。また、精進料理・座禅体験という普段なかなかできない体験をし、参加者同士の交流を深める。

【成 果】 最乗寺の歴史等について知識を得ることができた。参加者同士の交流を深めることができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
10月 2日(水) 8:30～15:00	大雄山最乗寺の歴史散策をし、その後 精進料理・座禅体験をする	北邨 順誠 氏 (NPO法人南足柄市観光ボラ ンティアガイドの会事務局) 増田 堯史 氏 (大雄山最乗寺)	18人

コ 歴史講座「箱根さんぽ」

【目標・目的】 散策を通し歴史の理解と歴史に親しむ。今回は、箱根の中で最も古い箱根美術館を訪れ、重要文化財に指定されている埴輪や縄文土器、江戸時代までの陶器などを見学し、器から日本の歴史を学ぶ。また、自然の山水美と人工的庭園美とをよく調和させた庭園や苔とモミジで彩られた苔庭も見学し、日本の美しい庭園に触れる。

【成 果】 ガイドをしていただき見学することで、一度は訪れたことのある場所でも、気が付かないことや新しい発見などもあり、知識を得ることができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
11月19日(火) 8:30～16:30	散策場所 箱根美術館→長安寺→仙石原裏関所跡→ すすき草原(車中より)→桃源台港 → 箱根町港→箱根関所→箱根恩賜公園	押山 隆 氏 (箱根観光ガイド協会)	18人

サ 卓球開放

【目標・目的】 気軽に室内でできる卓球の一般開放を行うことにより、子どもの居場所、若者と高齢者の交流の場、軽く体を動かす健康増進の場を創出する。

【成果】 中高生の参加者が少なかったが、小学生から高齢者まで卓球を通して健康増進と世代間のふれあいの場として交流ができた。

日 時	小学生	中学生	高校生	一 般	合 計
4月13日(土) 13:00~16:00				15人	15人
5月11日(土) 13:00~16:00	7人			14人	21人
6月 8日(土) 13:00~16:00	4人			10人	14人
7月13日(土) 13:00~16:00	5人			10人	15人
8月10日(土) 13:00~16:00	2人			5人	7人
9月14日(土) 13:00~16:00	4人	2人		7人	13人
10月12日(土) 台風19号のため中止					0人
11月 9日(土) 13:00~16:00	7人	1人		12人	20人
12月14日(土) 13:00~16:00	6人	1人		17人	24人
1月11日(土) 13:00~16:00	4人	2人		13人	19人
2月 8日(土) 13:00~16:00	6人	5人		19人	30人
3月14日(土) ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を中止					0人
合 計	45人	11人		122人	178人

5 出版活動

(1) 公民館情報紙

四半期毎(4月、7月、10月、1月)の公民館事業

出 版 名	発行・形式	編 集	部 数
主催事業のご案内	各1日に発行 A4版 両面印刷	南湖公民館職員	4,800部 (1,200部×4部)

(2) 利用者懇談会情報紙

年1回発行で利用者懇談会の動向をまとめた。

出 版 名	発行・形式	編 集	部 数
りよこんレポート	21号・A4版 両面印刷	利用者懇談会	500部

6 その他

(1) 利用者説明会

公民館の利用方法の説明及び理解・協力の依頼と施設予約システムの説明を行った。

日 時	内 容	参 加 者
4月13日(土) 10:00~10:30	公民館の利用団体への説明会	54人

(2) 利用者懇談会

南湖公民館の利用者が主体となり、公民館を利用するうえで、利用者同士の交流を図り、さまざまな問題を解決していくために、利用サークルの中から有志の方々が役員となって、目的や活動内容を協議した。また、りよこんレポートを編集、発行し、利用団体の紹介記事を掲載した。

日 時	内 容	参 加 者
4月13日(土) 10:45~11:30	第1回 全体会	54人
5月25日(土) 10:00~11:10	第1回 役員会	11人
6月29日(土) 10:00~11:40	第1回 編集委員会	8人
8月20日(火) 10:00~11:16	第2回 編集委員会	7人
9月14日(土) 10:30~11:55	第2回 役員会、第3回 編集委員会	8人
10月19日(土) 14:00~14:55	第4回 編集委員会	5人
11月9日(土) 10:00~11:20	第3回 役員会	12人
12月14日(土) 9:30~10:30	大掃除	73人
12月14日(土) 10:30~11:00	第2回 全体会	47人
1月11日(土) 10:00~10:55	第4回 役員会	7人
2月15日(土) 10:00~10:45	第3回 全体会	54人

